Super GT Rd6 SUGO
2023/09/16-17

General Comments:

　今大会もシリーズタイトルに向けて大切な一戦。
ポイントを持ち帰るのは勿論、優勝争いにしっかり絡み、そこで結果を出しに行く事を目標に走っていました。

Qualify : P9

　フリー走行からの走り出しを見ても、決して順調と言える流れではありませんでした。
それでも何とかQ1突破を目指し、自身がQ1を担当する事となりました。しかし、まさかの14位。
アタック自体はミスなく集中出来ていたのですが、マシンバランスに苦しみ、限界値の高い走りが出来ていませんでした。
自分だけではなくチームもこの結果にかなりのショックを受けていましたが、決勝では巻き返さなくてはなりません。
何が起こったのか原因を探るべく、夜遅くまでチームとサーキットへ残り、沢山のデータと睨めっこして、改善策を見出していました。

450km Race : P4

　決勝レースのスタートは勿論Baguette選手が担当。菅生はかなりオーバーテイクが難しい事は知られていますが、
それでもBaguette選手は全力で前のライバル達を追ってくれていました。しかし、なかなかオーバーテイクをするチャンスが現れず
苦しい状況は続き、Baguette選手はピットストップの時間を稼ぐためガソリンを節約し、燃費走行へと切り替えていました。
海外でのIndyレースの経験を持つBaguette選手の燃費走行は惚れ惚れする程上手いです。無駄にThrを踏まない事で燃費を削り、
さらにタイムも落とさず走る。プロの世界でもここまで上手いドライバーは数少ないです。そして、45周を消化したところで自身に交代。
ピットアウトした瞬間、まだタイヤが冷えていることもあり後方からライバルに追いつかれ、一度に7台近く抜かれてしまいました。
しかし、タイヤが温まった瞬間にグリップを発揮し、そこからはとにかく前にいるライバルにくらいつき、ライバルを狩る気持ちで
攻めまくりました。最終的には6台のマシンをオーバーテイクし、5位でフィニッシュ。まずまずのポイントを持ち帰る事が出来ました。
※レース後に優勝したチームの車検でペナルティが発覚し、1つポジションが上がりP4で終える事となりました。

興奮し攻めまくったレース

スポンサーの皆様、今大会も沢山の応援を有難う御座います！！！
菅生戦も優勝を狙って全力を尽くしていたのですが、上手く流れを
掴めきれず結果は4位となってしまいました。
しかし、今大会も貴重なポイントを持ち帰る事は出来ましたし、
決勝ではマシンの調子も良くなり次戦に向けて良い兆しも
見えています。

次戦のオートポリス戦では、シリーズを考えても優勝を必ず
獲得しなければならない一戦となります。最後まで自分自身を
極限まで追い込み戦っていきますので、引き続き応援を
宜しくお願い致します！！！